



カナダと日本を結ぶコミュニケーションプレス

メイプル

東北

Vol.53



ヨーホー国立公園の

「エメラルド・レイク」

「ヨーホー」とは先住民の言葉で「驚異、畏敬」の意味。公園には急峻な山々が多く、迫力のある自然が残っています。エメラルド・レイクは、その名のとおり美しい色の水をたたえた、ヨーホー国立公園を象徴する絶景。湖水の色は周りの針葉樹林の森を映し、神秘的な美しさでたたずんでいます。湖畔にはエメラルド・レイク・ロッジがあり、宿泊者は時間や気象条件によって刻々と変化する湖の色を楽しむことができます。

平成29年度定時総会も開催

平成29年5月30日、ホテルメトロポリタン仙台で平成29年度定時総会を開催しました。当日は、会員の皆さまや関係者などあわせて約70名が出席し、平成29年度事業計画等について承認されました。

定時総会後には、在日カナダ大使館パトリシア・オックウェル参事官より、「Canada 150 カナダ連邦結成150周年」と題して、ご講演いただきました。2017年に記念すべき建国150周年を迎えたカナダ連邦について、建国に至るまでの歴史や、多様性を重んじる社会の特徴、日本とカナダのパートナーシップなどについてお話しをいただきました。

中でも、多様性とインクルージョンという点については、カナダにおいては1971年に世界で初めて導入した「多文化主義政策」のもと、民族や人種の多様性を尊重し、すべての人が平等に社会参加できるような国づくりが行われてきたこと、多様性こそカナダの強みであることなどをご紹介いただき、カナダに対する理解を深め、新たな魅力を知る貴重な機会となりました。



▲講演を行う
パトリシア・オックウェル参事官



▲参加者による集合写真

クリスマスパーティー 2017も開催



▲開会挨拶
(高橋宏明会長：東北経済連合会
名誉会長、東北電力相談役)



▲来賓挨拶
(カナダ大使館ナディア・ブルジェー
首席公使)



▲乾杯
(矢萩保雄様：ユアテック
取締役会長)



▲閉会挨拶
(高橋博監事：仙台銀行常務
取締役)

平成29年12月8日、ホテルメトロポリタン仙台で毎年恒例のクリスマスパーティーを開催しました。当日は会員の皆さまとご家族、ご友人など約70名の方々が参加し、盛大なパーティーとなりました。

冒頭、高橋会長は、「カナダは2017年7月1日に建国150周年を迎えました。ここ仙台でも、日本・カナダ商工会議所協議会合同会合が開催され、日加両国の経済人や政府関係者100人以上が集まるなど、両国の連携が益々深化した年でありました。この建国150周年を機に、カナダと日本の友好関係がより一層深まることを願っています」と述べました。

また、来賓として出席いただいた在日カナダ大使館ナディア・ブルジェー首席公使からは、「日加間の貿易・投資の発展、

そして人的交流は、両国の人々に長期的な恩恵をもたらします。カナダと日本の間には24の友好団体がありますが、東北日本カナダ協会は、特に歴史が長く、積極的に活動されている団体のひとつ。高橋会長をはじめ、皆さまが日頃より日加友好関係の深化のために重要な役割を担っていただいていることに、改めて感謝申し上げます」とご挨拶いただきました。

その後、バルーンアーティストMIHARUさんによるパフォーマンスや、会員企業の皆さまから提供いただいたクリスマスプレゼントの抽選会が行われるなど、会場は大いに盛り上がりました。

パーティーの開催にあたりましては、今回も多くの皆さまにご協力をいただきました。あらためて感謝申し上げます。



▲遙々駆け付けてくれたサンタクロースに子どもたちは大喜び



▲カナダ産のバルーンで見事なパフォーマンスを披露したMIHARUさん

「あしなが育英会東北事務所へ義援金を贈る」

平成30年1月16日、当協会はあしなが育英会東北事務所に義援金を贈呈しました。毎年恒例のクリスマスパーティーですが、東日本大震災以降は、東北復興支援を兼ねて開催しており、パーティー当日に集まった募金と参加費の一部を、あしなが育英会が建設した「仙台レインボーハウス（震災で親を亡くした子どもたちの支援施設）」に義援金として寄贈しています。7回目となる今回は、合計5万円を贈呈しました。



▲仙台レインボーハウス（青葉区五橋2-1-15）

あしなが育英会は仙台市のほか、宮城県石巻市、岩手県陸前高田市でもレインボーハウスを運営しており、東日本大震災で親を亡くした子どもとその家族の心のケアのため、お互いの体験や気持ちを語り合うプログラムやお泊り会などの様々な交流行事を実施しています。活動に参加した人数は、平成29年の1年間でのべ1200人を超えました。

今回の贈呈を受け、あしなが育英会東北事務所の西田正弘所長からは、「東日本大震災から間もなく7年を迎え、被災当時母親のおなかの中にいた子どもが、春には小学校に入学する。成長に合わせてまた新たな悩みや課題も生まれてくると思うが、この場所で育んだ人と人とのつながりが、大きな心の支えになると考えている。これからも子供たちと家族の気持ちに寄り添った支援を継続していくため、いただいた義援金を大切にに使わせていただく」と感謝の言葉をいただきました。

皆さまからの募金のご協力に、あらためて感謝申し上げます。



▲事務局から西田所長(右)に義援金が贈られた



▲子どもたちは、「ひとやじぶんのところをきずつけない」などのルールを守り、プログラムに参加する

東北日本カナダ協会 2017年度のあゆみ

2017年

4月6日～7日 「第3回日本・カナダ商工会議所協議会合同会合」が仙台にて開催

復興支援の一環として仙台で開催された本会合には、日本とカナダの経済人や政府関係者など、約100人以上が出席し、当協会からも高橋会長と事務局が出席しました。

5月30日 平成29年度定時総会を開催

7月1日 Canada Day

2017年7月1日、カナダ連邦は建国150周年を迎えました。前日の6月30日には駐日カナダ大使公邸にてカナダ大使館主催の「カナダデー祝賀レセプション」が開催され、当協会から高橋会長と事務局が出席しました。冒頭、イアン・バーニー駐日カナダ大使から、カナダが建国150周年を迎えるにあたり、日本との関係性の強化やこれから国際社会の中でカナダが果たすべき役割などについてご挨拶がありました。

12月8日 クリスマスパティー2017を開催

12月13日 日本・カナダ商工会議所協議会 最新カナダ事情セミナーに出席

東京都内で開催された日本・カナダ商工会議所協議会による最新カナダ事情セミナーに、当協会の事務局が参加しました。セミナーでは在日カナダ大使館より、エネルギー・AIなどの分野におけるカナダ政府の取組みについてご紹介いただきました。

2018年

2018年、日本とカナダは日加修好90周年を迎えます

1928年1月、日本とカナダ政府は外交関係の樹立に合意し、同年7月20日、日本は初めてオタワに日本公使館を開設しました。以来、今日に至るまで、日本とカナダは外交関係を良好に発展させ、2018年、日加修好90周年を迎えます。

新規会員募集のお知らせ

当協会は、新規会員を募集しております。文化、経済等の交流を通じて東北とカナダとの相互理解を深め、一層の友好親善関係を促進していこうという趣旨に賛同し、当協会の活動に参加いただける方々のご加入をお待ちしております。会員の皆さまにおかれましては、ご友人、知人等お知り合いの方々を、是非ご紹介くださいますようお願いいたします。

“Maple Letters”

『メイプル東北へのお便り』を募集しています！

皆さまからのお便りをお待ちしています。
カナダに関することならなんでも結構です。
当協会までお気軽にお寄せください。

2018年5月発行

発行人/東北日本カナダ協会 The Tohoku Canada-Japan Society

URL <http://www.tohoku-canada.org/>

〒980-8550 仙台市青葉区本町一丁目7-1 東北電力(株) 広報・地域交流部内

TEL. 022-799-6061(直) FAX. 022-227-8390